

航空写真&ガイド

神明・播磨・但馬・鳥取の

[波止釣り] [投げ釣り] [SWルアー]

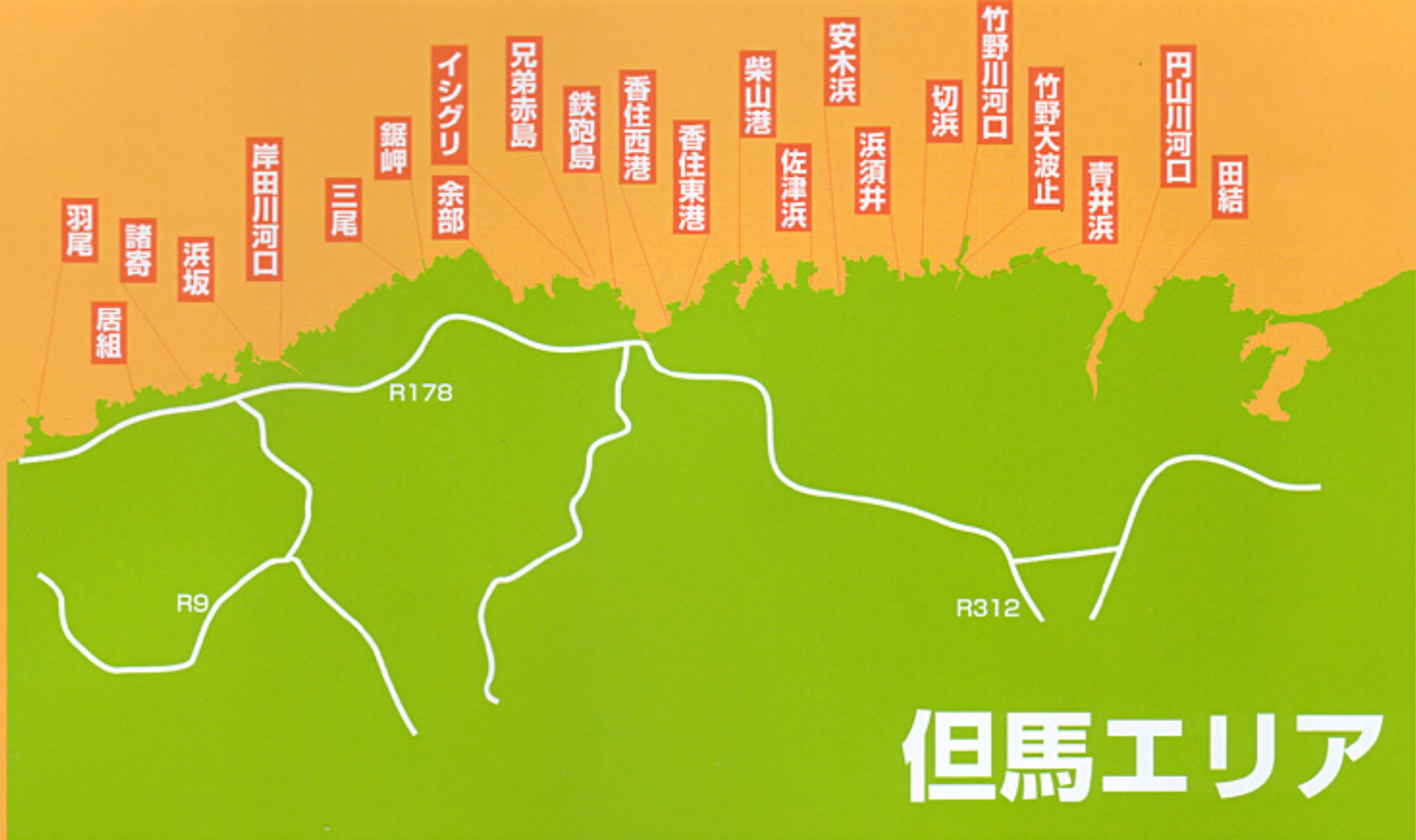
ベストポイント

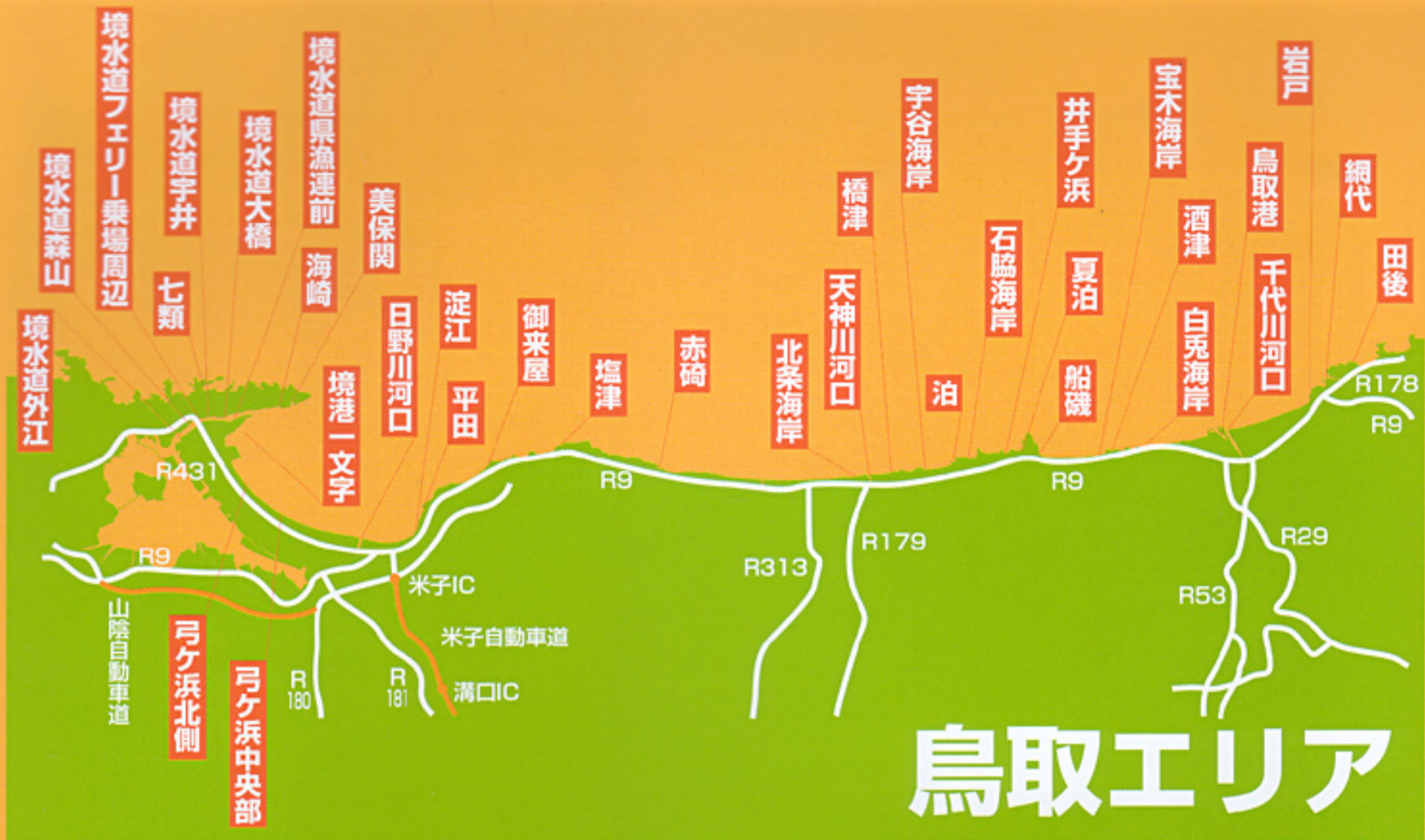
120



須磨 海づり公園







神明・播磨・但馬・鳥取の
ベストポイント

120



至神戸

山陽電鉄

R2

JR

料金所

キス
カレイ

カレイ キス スズキ アオリイカ

海洋牧場 (釣り堀)

第3釣り台

キス
カレイ
アイナメ
スズキ
チヌ
メバル
マダイ
ハマチ
アオリイカ

第1釣り台
(東側は通路)

チヌ
スズキ
メバル
ガシラ
ハマチ
マダイ
アオリイカ
キス
カレイ
アイナメ

展望台

第2釣り台





神明 須磨海づり公園

すまうみづりこうえん
大規模な釣り棧橋の
すべてが好ポイント

須磨浦の海岸に作られた大規模な釣り棧橋が須磨海づり公園である。第1、第2、第3、第4と四個所の釣り台があり（第2釣り台は台風の影響で一部が欠落している）、合わせると五〇〇人以上を収容できる。根もと寄りには海洋牧場（釣り堀で別料金）もあるから、釣りの経験がない人でも楽しむことができる。

また、釣り公園横の砂浜や波止からも手軽に投げ釣りや水遊びなどができる。のんびり派にはこちらが向いている。

キス カレイ アイナメ

るだろう（ただし、満潮時は波止に渡りにくいから要注意）。

この周辺は急潮流で知られる明石海峡に面しているため潮通しのよさは抜群だ。そのうえ棧橋の回りに魚たちの住み家となる魚礁がたくさん入っているため、四季を通して対象魚が豊富だ。一年中何か狙える好釣り場である。

波止

特に人気があるのはエビ撒き釣りだ。潮の流れる方向によって釣り座を構え（自分の足下から沖向きに流れるようにする）、足もとから数十センチまで仕掛けを流すようにする。ウキ下は60センチ程度で、須磨ウキと呼ばれる全長1メートル近い棒ウキを使う。

このバターンのメインターゲットはハネ。スズキ級の大物がくることも珍しくないし、チヌ・ハマチ・マダイがくることもある。

手軽なバターンとして人気があるのはズボ釣り（ここでは「落とし込み」といわれることも多い）。10号程度の

オモリをつけた一本バリ仕掛けを短竿で落とし込み、海底や棧橋の支柱についた魚を狙うというもの。チョイ投げして沖めを探ることもある。

これはメバル・ガシラ・アイナメといった根魚を狙うのに最適な釣り方で、主に冬・春に行なう。春・秋はチヌ・カワハギ・サンバソウといった魚も狙える。二本竿にして置き竿にするのもいいが、大物がきて竿をとばされることもあるから要注意だ。

春にイカナゴが回ってくると大型メバルのチャンスである。このときは生きたイカナゴを餌にするのが一番だが、剛突き仕掛けにソフトルアーをセットして狙うのもおもしろい。

夏・秋はアジ・イワシ・サバが回遊する。これらはサビキ釣りで手軽に釣れるので、ファミリーフィッシングに最適。足場がいいので子ども連れでもOKだ。

秋・初冬にはサヨリ・ハマチ・タチウオなどが回ってくる。これらを専門

に狙うのもおもしろい。

チョイ投げ程度になるが、投げ釣り（というよりもブツ込み釣りに近い）でカレイ・キス・アイナメ・マダイなどが釣れる。回りの人に迷惑にならないようにやってみるとよい。

夏・秋にはアオリイカも回ってくるが、潮が速くて水深もあるから釣りづらい。エギングでも中オモリをつけるなどの工夫が必要となる。また、潮が緩んだときに餌木を投げるのもよいだろう。

釣行メモ

釣り公園の営業時間は、4、5、6、11月は午前6時～午後6時。7～10月は午前6時～午後7時。12～3月は午前7時～午後5時。定休日は火曜日（祝、祭日は開園）。料金は大人1200円、子ども700円（いずれも4時間の基本料金）。駐車は須磨浦公園の有料駐車場を利用。問い合わせは公園事務所（☎078・735・2907）。

- × 竿釣りポイント
- 投げ釣りポイント
- △ SWルアーポイント

アクセス

山陽電鉄・須磨浦公園駅下車。
車の場合は阪神高速・若宮ICを出てR2号線を西へ。